

ひらめき☆ときめきサイエンス ようこそ大学の研究室へ 花の遺伝子診断：咲く花を予想しよう



実施代表者
中塚貴司
(静岡大学農学部)

日時：2025年11月22日(土)9:00～17:00

対象：高校生 20名(先着順)

実施場所：静岡大学農学総合棟

種子を蒔いて植物を育てるときに、どんな花が咲くのだろうと想像してわくわくしませんか？「何色の花が咲くのだろう」、「どんなかたちの花かな」と思い描くのではないのでしょうか。実際は、数ヶ月育てて、花が咲かないと、その答えは分かりません。本プログラムでは、ストックの苗を用いて、4枚の花びらをもつ“一重咲き個体”か、何十枚の花びらをもつ“八重咲き個体”かを苗の段階でPCRによるDNA鑑定を行うことで予想します。花のかたちの不思議を観察し、植物育種で利用されている遺伝子工学を体験しましょう。

Webから
参加申し込み

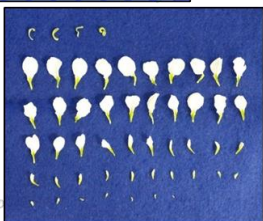


体験① ストック花を観察

一重咲き 八重咲き



【講義1】
遺伝



花弁数の違いを実感



体験④ 自宅で栽培

マーカー予想と実際の花型を比較し、
DNAマーカー育種の有効性を実感

体験② 苗の八重鑑別を実施

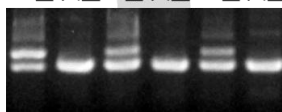


この違いが
分かるか
な？
農家の苦労
を体験

【講義2】DNAマーカー

体験③ DNAマーカー解析

一重 八重 一重 八重 一重 八重



明確に識別可能なことを体験

【講義3】実験結果について議論



問い合わせ：中塚貴司(静岡大学農学部)

Mail: nakatsuka.takashi@shizuoka.ac.jp TEL/FAX: 254-238-4353

研究室HP: <https://sites.google.com/site/shizuokaflower/>

※本プログラムは、JSPS科研費 25HT0078の助成を受けたものです